

必修コースワーク*

*微修正はあり得ます。

博士前期課程（修士課程）における必修コースワーク

1年次

- ・「グローバル・クリエイティブリーダー実践英語演習Ⅰ・Ⅱ」の履修
- ・グローバルデザインワークショップ（注意1）への参加

2年次

- ・国内・国外インターンシップ（6ヶ月）
（コース生がGCL担当者と協力して自らアレンジし、積極的に産業界等で実践的な研修を行う；場合によっては3年次実施）
- ・社会イノベーションプロジェクト（注意2）の企画
- ・グローバルデザインワークショップへの企画，参加

2年次が終了するまでに、以下の表1の本プログラムのコース授業科目「グローバル・クリエイティブリーダー講義Ⅰ～XXV」の中から、表2に従って必要な科目を履修

表1 授業科目表

本プログラムのコース 授業科目		対 応 開 講 授 業 科 目		
科 目 名	単 位 数	科 目 名	単 位 数	開講研究科, 専攻
グローバル・クリエイティブ リーダー講義Ⅰ	2	技術利用と法	2	公共政策
		グローバル・クリエイティブリーダー講義Ⅰ （技術利用と法）	2	情報理工共通
グローバル・クリエイティブ リーダー講義Ⅱ	2	グローバル・クリエイティブリーダー講義Ⅱ （Introduction to Management）	2	情報理工共通
グローバル・クリエイティブ リーダー講義Ⅲ	2	グローバル・クリエイティブリーダー講義Ⅲ （情報システム論）	2	情報理工共通
グローバル・クリエイティブ リーダー講義Ⅳ	2	グローバル・クリエイティブリーダー講義Ⅳ （リスク・マネジメント）	2	情報理工共通
グローバル・クリエイティブ リーダー講義Ⅴ	2	グローバル・クリエイティブリーダー講義Ⅴ （プログラム・プロジェクト・マネジメント）	2	情報理工共通
グローバル・クリエイティブ リーダー講義Ⅵ	2	グローバル・クリエイティブリーダー講義Ⅵ （企業におけるIT活用の成功・失敗事例）	2	情報理工共通
グローバル・クリエイティブ リーダー講義Ⅶ	2	グローバル・クリエイティブリーダー講義Ⅶ （The 官僚）	2	情報理工共通
グローバル・クリエイティブ リーダー講義Ⅷ	2	グローバル・クリエイティブリーダー講義Ⅷ （トップリーダー論）	2	情報理工共通

グローバル・クリエイティブ リーダー講義IX	2	グローバル・クリエイティブリーダー講義IX (ICTで社会の課題に臨む)	2	情報理工共通
グローバル・クリエイティブ リーダー講義X	2	グローバル・クリエイティブリーダー講義X (イノベーター倫理)	2	情報理工共通
グローバル・クリエイティブ リーダー講義XI	2	グローバル・クリエイティブリーダー講義XI (国際標準とソーシャルICT)	2	情報理工共通
グローバル・クリエイティブ リーダー講義XII	2	グローバル・クリエイティブリーダー講義XII (技術・製品開発マネジメント)	2	情報理工共通
グローバル・クリエイティブ リーダー講義XIII	2	学際情報学概論I	2	学際情報学府
グローバル・クリエイティブ リーダー講義XIV	2	学際情報学概論II	2	学際情報学府
グローバル・クリエイティブ リーダー講義XV	2	実定法特殊研究	2	総合法政
		Introduction to Japanese Law in English	2	公共政策
グローバル・クリエイティブ リーダー講義XVI	2	行政学特殊研究	2	総合法政
		Science, technology and Public policy	2	公共政策
グローバル・クリエイティブ リーダー講義XVII	2	都市行政学特殊研究	2	総合法政
		自治体行政学	2	公共政策
グローバル・クリエイティブ リーダー講義XVIII	2	Law and Public Policy	2	公共政策
グローバル・クリエイティブ リーダー講義XIX	2	事例研究 行政近代化とICT I (オープンガバメント)	2	公共政策
		GCL 事例研究 I 行政近代化とICT I (オープンガバメント)	2	情報理工共通
グローバル・クリエイティブ リーダー講義XX	2	事例研究 行政近代化とICT II (情報システムガバナンス)	2	公共政策
		GCL 事例研究 II 行政近代化とICT II (情報システムガバナンス)	2	情報理工共通
グローバル・クリエイティブ リーダー講義XXI	2	情報セキュリティ基礎論	2	電気系工学
グローバル・クリエイティブ リーダー講義XXII	2	メンタルヘルス・マネジメント基礎	2	総合教育科学
グローバル・クリエイティブ リーダー講義XXIII	2	メンタルヘルス・マネジメント応用	2	総合教育科学

グローバル・クリエイティブ リーダー講義XXIV	2	国際情報農学特論	2	農学国際
グローバル・クリエイティブ リーダー講義XXV	2	医療・看護・保健分野における情報技術	2	医学系共通

表2 各専攻における必修科目(番号はグローバル・クリエイティブリーダー講義の番号),
および必要単位数

情報理工学系研究科	コンピュータ科学専攻	I, II:必修
	数理情報学専攻	
	システム情報学専攻	
	電子情報学専攻	
	知能機械情報学専攻	
	創造情報学専攻	
学際情報学府	学際情報学専攻	XIII, XIV:必修
工学系研究科	都市工学専攻	I, II:必修
	電気系工学専攻	I, II, XXI:必修
医学系研究科	社会医学専攻	I, II:必修
	健康科学・看護学専攻	I, II:必修
農学生命科学研究科	農学国際専攻	I, II, XXIV:必修
教育学研究科	総合教育科学専攻	IIIを含み4単位以上
経済学研究科	経営専攻	IIIを含み4単位以上 (ただし, IIの単位は認めない)
公共政策大学院		IIIを含み4単位以上
法学政治学研究科	総合法政専攻	IIIを含み4単位以上

博士後期課程における必修コースワーク

- ・「グローバル・クリエイティブリーダー実践英語特別演習 I・II」の履修
- ・グローバルデザインワークショップの企画, 参加
- ・社会イノベーション プロジェクトの実践

【注意1】 グローバルデザインワークショップ (WS)

社会の本質的問題や新たな可能性を明らかにし, 解決策や将来ビジョンを社会提言し, フィードバックを得る. 年10回程度開催し, 各回のテーマ設定のもと, 社会の第一線の見識者を分野や産官民学の別や国境を越えて招待し, 学生が主体的に参加し白熱討論を行う. 専門家の指導のもと, 企画, 運営, テーマの事前調査と分析, 国内外の見識者への参加交渉, 提言の文書化と発信, 社会の反応の調査にも学生が主体的に取り組み, 社会実践力養成の場とする.

【注意2】 社会イノベーションプロジェクト

学生が主体的に, グループワークを交えて, 上記 WS の結果をブレークダウンし, 個別具体的なプロジェクトの計画を立案する. 教員と外部連携組織が共同設置するプロジェクトインキュベーション機構が支援しつつ, 競争的外部資金や学内コンペで選抜し支給する活動費を獲得してプロジェクトを始動し, 2年間程度かけて実施し, 評価を受ける. 単なるPBLではなく, これを博士号取得のための主な研究活動とし, これに基づき学位論文を執筆する.